

じょうだんじやない 情報かくし

不正・偽装コンクリート使用の現市庁舎
情報の暴力での建て替え負担 NO(ノー)
4年間×365日 湘南茅ヶ崎を現場主義で歩き、市民の声を聞き続け、民権魂で実行実現

8つの実行

①高齢者・自治会会員のセカンドキャリアの収益・特区化
市内6000社企業の『必要』と『知識・知恵』力の結合

②新市庁舎市民の税金での建て替え負担 NO(ノー)
築17年(H13年)8000㎡超えの強度不足コンクリート
市政・国・県・企業、の法令順守・説明責任の追求

③本議会を土曜日、日曜日の開催
市民参加型・市民のオンパ・マンカ(りょく)の活用

④市役所全業務 平日1休、日曜日の開庁
生活の多様化、もの言う市民参加・情報かくし対策

⑤市民・行政(市長職員)・議会(市議)三権分立法
市民の対話による、納税のワンストップ(フル)化

⑥市立病院の事業収支過程を広報にオープン・データ化
もの言う市民参加で、マンパ赤字、手法的黒字防止

⑦対価が見えない議員活動、自ら身を削ります
4年間×100万円を南三陸町にふるさと納税

⑧中学高校歌謡ドーム甲子園茅ヶ崎大会支援
トップ欲とスイング茅ヶ崎、ザン桑田さんづくり

3つの実現

①ゴルフ場跡地北隣高専転が東京大学CP誘致
茅ヶ崎は知力・緑・青・空が生命線・駅誘致

②相模線の清深度日本一ローカル線化の支援
下寺尾古墳群を含めて茅ヶ崎へのおもてなし

③日本伝統文化、わび・さび・6感の資産活用
見て触れ感じて子どもの体力知力の向上化

1つの付帯

①職員労働組合、借室利用無料から有料化へ

無所属 しみずたかお

次の世代に誇れる茅ヶ崎にチェンジ！

今の“問題・課題”を
次世代に先送りすることなく
“結果”にこだわり解決します！

変えなきゃ変わらない！
Challenge & Change！

今井しょういちのチャレンジ&チェンジ！(政策)

●相模線の一部変則立体化を含む複線化を実現し、南北交通の利便性を高めます。

●大災害発生時の避難場所・経路を具体的に確保し、市民の安全を守ります。

●小児医療費助成の小学6年生までの拡大と、中学校給食を実現します。

●合流式公共下水道(旧式)を分流式(新式)に変え、湘南の海の環境改善を実現します。

●市内西部地区における商業集積の促進と、地域医療施設の充実化を図ります。

●ビジネスパークを創設(湘南パレー)し、第三次産業の誘致促進を図り財政を再建します。

●自治基本条例の見直しを行います。

■私たちが今井君を応援しています■

石原慎太郎(前衆議院議員)
平沼赳夫(衆議院議員)
松沢成文(参議院議員)
中山恭子(参議院議員)
横倉勝仁(弁護士)
東條英利(国際教養振興協会代表理事)

昭和47年 茅ヶ崎生まれ (43歳)
●今宿小学校、鶴嶺中学校、湘南工科大学付属高等学校
●日本大学法学部法律学科卒業
●株式会社もしもしホットライン(三井物産グループ)
●衆議院議員公設第一秘書
●テレマーケティング会社役員

次世代の党

茅ヶ崎市には「新しいビジョン」が必要です

・北部市街化調整区域見直しで
都市と自然と農業が共存できる、茅ヶ崎ならではの豊かな「街」を北部に！
・大災害時に海側延焼地域の被災者も受け入れる、北部大型避難所機能を
・山と海をつなぐバス路線充実を！

①山と海をつなぐ
New Chigasaki City

②シニアと若者をつなぐ

③茅ヶ崎文化と全国をつなぐ

④30年後の未来をつなぐ

茅ヶ崎ブランドを全国区へ！
・ドラマロケ隊やTV番組積極支援で経済効果・観光知名度アップ
茅ヶ崎市B級グルメ全国発信を！
・小出遺跡群の「観光資源」化を！

茅ヶ崎と渋谷を結ぶ相模線
・山と海と都心をつなぐ交通革命
・宇宙飛行士2名を生んだ茅ヶ崎市に未来産業型の企業や大学誘致で、子供たちに夢ある人生選択の機会を！

人口増で健全な発展
・小児医療費助成、保育所、コミュニティーバスの利便性向上など、生涯住みたい行政を実現できる「経営体質」に！
・地元で活躍できる企業誘致や、市民起業優遇税制で起業支援を！
・シニアのための健康増進計画を！

4つの「つなぐ」で全国が憧れる「未来のちがさき」へ!! 市民の皆さんとともに取り組んでまいります

「市民のための交渉人」 かるべ勝人

【プロフィール】勝人(かるべ まさと)1959.1.20生 茅ヶ崎市立松浪小・中学校 77 東海大相模高校卒
'81 東海大学工学部電子工学科卒 パソコンスクール経営 国際物流企業役員 上海現地法人社長
プロインタビュアー歴任 '74 富士見町から堤に転居 堤上(かみ)自治会組長・防災リーダー

かるべ勝人 まさと 無所属

茅ヶ崎市再生プロジェクト始動！

少子高齢化が進む中、人口を維持していくためには茅ヶ崎市が選ばれるまちになる必要があります。
厳しい都市間競争を勝ち抜き「選ばれる」ためのプロジェクトを今始動させます。

政治家が身を切る。

国会では与野党が合意して、また憲法判断が示されているにも関わらず定数の削減が進みません。私は平成22年12月議会において茅ヶ崎市議会の議員定数の削減を主張し2名の削減を実現しましたが、まだまだ削減可能です。さらに4名の削減を主張してまいります。

茅ヶ崎のことは茅ヶ崎で決める。

神奈川県内には5つの特例市がありますが地方自治法の改正により中核市を目指すことが可能となりました。茅ヶ崎市も特例市から脱却し、茅ヶ崎のことは茅ヶ崎で決められる中核市への移行を目指してまいります。

公務員が身を切る。

茅ヶ崎市の職員給与は、国家公務員を100としたとき109という指数が公表されています。市民が消費増税に苦しみ、公務員が率先して身を切る姿勢を示すべきではないでしょうか。同時に給与評価制度の見直しを行い頑張った職員には報いていく仕組みも重要だと考えています。

水島せいじ プロフィール

1976年11月6日生まれ(さそり座 AB型) 野菜ソムリエ
2007年4月 茅ヶ崎市議会議員選挙当選
2011年4月 茅ヶ崎市議会議員選挙再選
自民党かながわ政治大学校11期卒業
自民党茅ヶ崎市連合支部青年局長

水島せいじさんの活動にお力をお貸しください。

衆議院議員 河野 太郎
神奈川県議会議員 佐藤 光

自民党公認 水島せいじ (38才)

加藤だいし

21世紀の茅ヶ崎市の創造に向けて全力で取り組みます

無所属 51歳

●社会保障の充実
市民4人に1人が65歳以上であるという現実を踏まえ、福祉・医療・介護を充実し、安心して活き活きと暮らせる茅ヶ崎市の実現に取り組みします。

●災害に強い地域づくり
自助・共助・公助を推進し、市民と行政との協働による災害に強い地域づくりに取り組みます。

●スポーツ・文化の振興
生涯スポーツを推進し、市民の健康の維持増進と青少年の健全育成を図り、文化の振興による心豊かな市民生活の創造に取り組み、真に生きがいのある街づくりを進めます。

●議会・行政改革の推進
市議会議員の定数は市民1万人に1人が適正と考えます。議員定数の更なる削減に取り組みます。無駄を省き、効率的な税金の使い方を図ります。

●良好な地域コミュニティの形成
市民活動・地域活動を通じて良好な地域コミュニティの形成に努めます。

茅ヶ崎生まれの茅ヶ崎育ちの51歳。茅ヶ崎小、茅ヶ崎高校、東海大学政経学部卒。平成3年より茅ヶ崎市議会議員5期20年。この間、議会運営委員長、総務常任委員長、農業委員、監査委員等を歴任。現在、NPO法人茅ヶ崎野球球会会長、海岸地区社会福祉協議会理事、東海大学地区体育振興会会長、防災リーダー、認知症サポーター、上級救命講習修了、八犬龍王神神輿保存会相談役、公益財団法人日本サッカー協会公認4級審判員、サッカー検定委員会公認2級資格取得、食品安全衛生士、軽貨物自動車運送業認可業者、古物商認可業者。元2002年サッカーワールドカップ招致委員会委員

福祉 教育 医療 の充実した茅ヶ崎を目指して

●プロフィール

茅ヶ崎生まれ。先祖代々秣谷の農家。茅ヶ崎小、一中、藤沢西高出身。上智大学在学中のボランティア活動で福祉を目指す。(福)翔の会理事長を経て、現場の声を届けるため市議会議員に立候補。現在2期目。

ホームページ
http://www.wada-kiyoshi.com/

高年齢者が安心して住める
子育て支援の充実
障がい者が楽しく暮らせる
交通安全対策
緑豊かで環境負荷が少ない
地域医療の充実
豊かな教育を受けられる
早急な災害対策
私の目指すまちづくり

福祉の現場で30年間働いてきた経験と、2期8年間にわたる議員としての活動をこれからのまちづくりに活かします。

和田清 だよし

一人のために、未来のために！あなたの声をカタチにします！

やまざき広子は実現しました！

①全ての公民館のトイレをバリアフリー化にしました。

②新鶴嶺橋(赤橋)に新たに歩行者・自転車専用の橋を設置が決定。

③防犯灯のLED化を進めました。

④高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用を助成します。
※65歳以上の方は自己負担金3,000円で接種できます。

⑤熱中症対策、全中学校にミストシャワーを設置しました。

⑥防災無線が聞こえない地域をカバーできる防災ラジオを導入しました。(日本初)

やまざき広子は取り組みます！

①都市型災害に備えた地域づくり、老朽化対策を加速させます。

②健康長寿で活躍できる社会をめざします。

③保育環境の整備を進め女性が活躍できる社会をめざします。

④いじめ対策・教育環境の充実で子どもの健やかな成長を応援します。

⑤茅ヶ崎市の魅力を活かした街の活性化で地方創生をめざします。

推薦します

公明党代表
公明党参議院議員
茅ヶ崎地区 自治会連合会 会長
国際技術コンサルタント
教育研究所 所長

山口 那津男
佐々木さやか
横森 昭男
荒川 慎一郎
伊藤 幸弘

略歴

昭和32年 茅ヶ崎生まれ、茅ヶ崎育ち。
昭和51年 私立向上高等学校卒業
昭和51年 大手生命保険会社入社
家族構成…夫と長女と母の4人家族

ひろこ

女性の視点から「すべての市民に優しいまちづくり」を目指します！

こどもに優しいまちづくり

・教育環境改善のため、小中学校の全教室にエアコン設備を導入

・子育て相談などを含め、子育てサポート体制の更なる充実

・通学路の定期点検体制を作り、きめ細やかな安全対策を実施

・中学校給食の実現

高齢者・障がい者に優しいまちづくり

・買い物に行くことが困難な方への「買い物支援体制」の構築

・女性の視点から見た「市内バリアフリー化」促進計画を立案

・一人暮らしの高齢者や障がい者に対する市独自の支援制度を構築

未来に優しいまちづくり

・排気ガスを出さない、環境に優しい交通手段である自転車利用の促進

・自転車マナー向上を目指し、市独自の安全運転講習会の実施と修了証の交付

・コミュニティバス等、公共交通機関の拡充を図りマイカーに依存しないまちづくり

藤村ゆかり ◆プロフィール

・香川在住・八王子実践高等学校商業科 卒業
・多摩中央信用金庫・早稲田大学ITセンター
・鶴が台小学校PTA会長(2011年)・現鶴が台中学校保護者会副会長

藤村ゆかり (44歳)